

外郭団体ミッション遂行評価票

【令和5年度取組結果】

団体名	公益財団法人 アジア女性交流・研究フォーラム
-----	------------------------

所管課	総務市民局 女性の輝く社会推進室
-----	------------------

団体に対するミッション
<p>①日本及び他のアジア諸国の男女共同参画に関する調査研究、国際交流、情報収集・発信等を通じて、日本及び他のアジア諸国の女性の地位向上及び男女共同参画社会の形成の推進を図り、相互の発展に寄与する。</p> <p>②団体が有する国際的視点を備えた高い専門性や知識・情報、人的ネットワークなどを活用し、女性が活躍できる経済社会の実現など、本市における男女共同参画社会の形成の推進に寄与する。</p>

行財政改革大綱における見直し内容
<p>研究部門については、国際的な視点からの男女共同参画に加えて、その時々々の行政課題等に的確に対応し、市の政策課題である「第3次男女共同参画基本計画」の重点取組みに直結した業務を行い、その成果を市民に見える形で還元していく。なお、成果が見られなければ、大学等との統合、又は、廃止を検討する。</p> <p>また、既存事業をゼロベースで精査・見直し、同計画の具体的施策を具現化するための事業に集中して取り組む。</p>

ミッションに基づく中期計画

3～5年後に目指す状態	<p>(1)団体が有する国際的視点による知識・情報、人的ネットワークを活用し、調査研究、国際交流、情報収集・発信事業、及び男女共同参画センター・ムーブの各種講座及び相談事業の実施等により男女共同参画社会の形成を推進する。</p> <p>(2)団体のミッションに沿った事業の見直しを行い、それに合わせた組織体制とすることで効果的・効率的な団体の運営を行っていく。</p> <p>(3)市の第5次男女共同参画基本計画(R6～10)の策定に合わせてフォーラムの中期計画を策定する。</p>
-------------	---

主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）							
	R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7
	実績	実績	実績	実績	目標	実績	目標	目標
男女共同参画という言葉の認知度	—	—	—	78%	—	—	—	/
「研究報告会」・「アジア女性会議」・「国際理解セミナー」の参加者満足度	93%	81%	91%	89%	80%	95%	80%	
「研究者ネットワークセミナー」・「キャリア形成プログラム」の参加者満足度	83%	84%	84%	86%	80%	92%	80%	
男女共同参画センターの事業数 (R4で廃止)	126講座	78講座	114講座	134講座	/	/	/	
男女共同参画センターの講座等満足度	/	/	/	/	80%	95%	80%	

ミッションの遂行状況の評価（令和5年度）

団体における評価	<p>第4次北九州市男女共同参画基本計画を踏まえ、フォーラムでは客員研究、アジア女性会議、国際理解セミナーなど時宜に適った内容で情報発信を行い、市民の理解を深めている。ムーブでは、男女共同参画講座や就業支援講座、相談事業、情報事業の充実に努めている。またオンライン方式を取り入れるなど参加者の利便性が図れるよう工夫して取り組み、高い満足度を得ることができた。</p>	市の評価	<p>男女共同参画センタームーブにおいて、女性の政治分野、男性の家事・育児・介護、女性のエンパワメント等、現状課題に即した幅広いテーマの講座を実施している。また、国際的分野では、国連女性の地位委員会に参加し国際理解セミナーにおいてその内容を市民に還元している。令和5年度は、客員研究に加え、市の政策に直結した研究として、ジェンダー平等の実現に向けた調査に関する業務を委託しており、本市のジェンダー平等の取組の中心的な役割を担っている。</p>
今後の課題及び見直し内容(案)	/	団体への改善指導内容(案)	/

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況

見直しの分類	<p>統合を検討する団体 特に具体的な成果が求められ、成果が見られなければ統廃合を検討する団体</p>
<p>フォーラム雇用の研究員を廃止し、客員研究員による研究とすることで幅広く時宜に適った研究をすることができた。令和5年度の客員研究員の研究報告会では女性の起業支援をテーマに研究成果を発表し、「第4次北九州市男女共同参画基本計画」を踏まえたテーマでの調査研究を行うことができた。また、情報誌「Asian Breeze」について、令和5年度は年4回発行を6回と増やし、広く国内外にジェンダー問題に関する理解の浸透に努めた。今後も市の所管課と協議し、より効率的かつ効果的に事業を実施できるよう事業全体のあり方や運営体制について検討する。</p>	

ミッションに基づく具体的取組み（令和5年度）															
目的（目指す状態）					活動計画（どうやって目的を達成するか）										
1	日本及び他のアジア諸国のジェンダー問題に関する調査研究、国際交流等を通じて、日本及び他のアジア諸国の女性の地位向上及び男女共同参画社会の形成を推進する。					日本及び他のアジア諸国のジェンダー問題に関する調査研究及び国際交流の成果を活用してアジア地域との情報交換や国際協力事業などを実施する。 ①調査研究等の実施及び研究成果の共有・発信（研究誌の刊行） ②アジア地域のジェンダーに関する課題をテーマに講演・シンポジウム等を開催（アジア女性会議） ③市民にわかりやすい国際理解セミナー等の開催 ④海外拠点とのネットワーク事業の実施（HPを活用したSDGsに関する情報受発信等） ⑤ジェンダー主流化をテーマにアジア諸国等の行政官を対象に国際研修を実施									
											成果指標	R3年度実績	R4年度実績	R5年度目標	R5年度実績
	国際的な見地を踏まえ男女共同参画の推進の必要性を認識する市民が増加する状態を目指す					①	研究誌刊行	報告会2回実施 研究誌1冊刊行	1冊	1冊	1冊				
	① 各セミナー等の満足度 ア. 研究報告会 イ. アジア女性会議 ウ. 国際理解セミナー					ア100% イ 88% ウ 86%	ア100% イ 80% ウ 96%	80%	ア89% イ93%(1部2部計) ウ98%	③	国際理解セミナー等の開催	3回	3回	4回	5回
						②	KFAW HP・FB・Twitter アクセス数	596,351 HP: 191,146 FB: 395,436 TW: 9,769	922,678 HP: 194,902 FB: 123,946 TW: 576,003 IG: 27,827	前年度と同程度	158,538 HP: 119,776 FB: 14,776 X: 4,374 IG: 19,612	⑤	国際研修の実施	3回	2回
目的（目指す状態）					活動計画（どうやって目的を達成するか）										
2	女性の地位向上や女性の活躍推進などに関する国内外の情報や動向、研究成果を発信し、本市の男女共同参画社会の形成を推進する。					研究成果を市政に還元できるよう取り組むとともに、市民に分かりやすく発信する。 ①「第4次北九州市男女共同参画基本計画」に沿った研究の実施及び報告会の開催 ②市内及び近郊の研究者や実務者が活動成果を共有するためのセミナーの開催や研究者ネットワークの拡大・充実 ③本市の男女共同参画に関する統計データの収集・分析と本市における女性活躍推進実態調査に関する情報発信 ④市内の大学生を対象とした出前講座等、学生のキャリア形成のために開発したプログラムの実施									
											成果指標	R3年度実績	R4年度実績	R5年度目標	R5年度実績
	男女共同参画の推進の理解に繋がったと考える市民が増加する状態を目指す（各セミナー等の満足度）					①	第4次基本計画に沿った研究・報告会開催	1件 報告会2回実施	2件 報告会1回実施	2件 報告会1回実施	1件 報告会1回実施				
	① ア. 研究者ネットワークセミナー イ. プログラム（キャリア形成）					アンケート実施不可	88%	80%	97%	③	統計データの収集・分析と女性活躍推進実態調査の実施及びこれらの情報発信	統計データの更新	統計データの更新	統計データの更新	統計データの更新
						84%	86%	80%	92%	④	プログラムの検証と実施	8回	9回	前年度と同程度	8回

目的（目指す状態）					活動計画（どうやって目的を達成するか）					
<p>市の指定管理業務を受託することで、北九州市男女共同参画基本計画に沿った事業を実施し、市民の男女共同参画社会の形成に関する理解を深める。</p>					<p>【指定管理事業】 北九州市立男女共同参画センター・ムーブにおいて、市民啓発事業、情報収集・提供事業、相談事業、調査・研究事業、能力開発支援事業、市民・市民団体等への活動支援事業など、女性の活躍、男女共同参画社会の形成を推進するための様々な事業を展開する。</p>					
3	成果指標	R3年度実績	R4年度実績	R5年度目標	R5年度実績	活動指標	R3年度実績	R4年度実績	R5年度目標	R5年度実績
	① 男女共同参画社会という言葉の認知度	—	78%	—	—	① 男女共同参画センターの講座数	114講座	112講座	125講座	117講座
	② 男女共同参画センターの講座等満足度	90%	92%	80%	95%	② 多様な相談事業（男女共同参画センター）	5事業	5事業	前年度と同程度	5事業
	③ ムーブ HP・FB・インスタグラムアクセス数	237,496件	237,497件	前年度と同程度	260,512件					